

## 丹生ダムについて

現計画での目的	効果があると考えられる事項	備考
○治水 姉川・高時川の洪水調節	○治水 姉川・高時川の洪水調節 【高時川・姉川の水位を低下させる対策案】 ①平地河川化案 ②河道改修案 ③別川放水路案 ④分派放水路案 ⑤遊水地案 ⑥流域対策案 ⑦複合案	姉川・高時川の河川整備計画との整合を図る。姉川・高時川の河川整備計画は、滋賀県の「川づくり会議」および「淡海の川づくり検討委員会」での審議を経て策定される。
○流水の正常な機能の維持 姉川・高時川	○流水の正常な機能の維持(河川環境の保全・再生) 姉川・高時川に安定した流量を確保し瀬切れを解消	瀬切れ解消
○異常渇水時の緊急水の補給	○琵琶湖の水位低下抑制 【水位低下を抑制する対策案】 ①瀬田川洗堰による水位操作 ②関係者と連携した水需要の抑制 ③淀川大堰下流、大川(旧淀川)、神崎川の維持流量の検討 ○異常渇水時の緊急水の補給	・琵琶湖の人工的水位変動が、琵琶湖の環境変化の一つの要因となっている。このため琵琶湖の水位を水利用との調和を図りつつ、できるだけ保持することが求められている。 ・近年頻発している渇水に対する安全度の確保について留意する。
○利水(水道) 大阪府、京都府、阪神水道企業団	○利水(水道)	水需要について精査確認を行う。

## 大戸川ダムについて

現計画での目的	効果があると考えられる事項	備考
○治水 淀川、宇治川、大戸川の洪水調節	○治水 ・大戸川の洪水調節 【大戸川の水位を低下させる対策案】 ①河道改修案 ②流域対策案 ③複合案 ・保津峡上流亀岡地区の浸水被害の軽減 ・宇治川、淀川の洪水調節	・大戸川の河川整備計画との整合を図る。大戸川の河川整備計画は、滋賀県の「川づくり会議」および「淡海の川づくり検討委員会」での審議を経て策定される。 ・保津峡上流亀岡地区の浸水被害の軽減について、京都府と連携して検討する。 ・大戸川ダムによる日吉ダムの利水容量の振替により、日吉ダムの治水容量を450万m <sup>3</sup> 増加させることができ、亀岡地区で10cmの洪水水位の低下となるが、浸水面積及び浸水戸数は振替前と変わらず、効果が認められなかった。
○流水の正常な機能の維持 大戸川	○流水の正常な機能の維持 大戸川	
	○琵琶湖の水位低下抑制 【水位低下を抑制する対策案】 ①瀬田川洗堰による水位操作 ②関係者と連携した水需要の抑制 ③淀川大堰下流、大川(旧淀川)、神崎川の維持流量の検討 ○異常渇水時の緊急水の補給	・琵琶湖の人工的水位変動が、琵琶湖の環境変化の一つの要因となっている。このため琵琶湖の水位を水利用との調和を図りつつ、できるだけ保持することが求められている。 ・近年頻発している渇水に対する安全度の確保について留意する。
○利水(水道) 大阪府、京都府、大津市	○利水(水道)	水需要について精査確認を行う。
○発電 関西電力	○発電 関西電力	

## 天ヶ瀬ダム再開発について

現計画での目的	効果があると考えられる事項	備考
<p>○治水</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・淀川、宇治川の洪水調節</li> <li>・琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減</li> </ul>	<p>○治水</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減</li> <li>【琵琶湖沿岸の浸水被害軽減のための対策案】</li> <li>① 洪水を迎える水位を低くする               <ul style="list-style-type: none"> <li>・制限水を下げる案</li> </ul> </li> <li>② 琵琶湖に流入する洪水量を少なくする               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダム・遊水地案</li> <li>・その他の流域対策案</li> </ul> </li> <li>③ 琵琶湖から流れ出る量を多くする               <ul style="list-style-type: none"> <li>・洗堰の全閉・放流制限を止める案</li> <li>・日本海放水路案</li> <li>・琵琶湖第1・第2疏水案</li> <li>・瀬田川～宇治川の流下能力増大に替えて木津川の放水路案</li> </ul> </li> <li>④ 湖岸堤の新設、内水排除ポンプの新設・増強               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポンプによる内水対策案</li> </ul> </li> <li>・宇治川、淀川の洪水調節</li> </ul>	<p>最新の技術や新たな知見に基づき、コスト縮減を図ることができる可能性が生じた。そのため、既存施設の有効活用等を含めて施設の見直しを行う。</p>
<p>○利水(水道)</p> <p>京都府</p>	<p>○利水(水道)</p>	<p>水需要について精査確認を行う。</p>
<p>○発電</p> <p>関西電力</p>	<p>○発電</p> <p>関西電力</p>	
	<p>○琵琶湖の環境の改善</p>	<p>琵琶湖における生物の生息・生育環境を保全・再生するための琵琶湖の水位操作について、検討を行う。</p>